

令和2年度に向けた我が校の教育ビジョン

作成年月日：令和元年12月13日

伊丹市立南小学校

(学級数36学級、児童数1102人)

1 本年度の取り組み状況(11月末現在)

- (1) 「いいところみつけ」「かもしれないみつけ」(危険予知能力の育成)「しあわせみつけ」(生きがいの発見)を学校全体で行っている。
- (2) 課題が明らかになると、対策委員会を作り、学校全体で課題に取り組んでいる。
- (3) 11月に市教委指定「算数科」研究発表会を行った。

2 めざす学校像

- (1) 温かく生き生きと学べる学校
- (2) 落ち着いたきれいな学校
- (3) 開かれた学校
- (4) 組織として機能する学校

3 めざす子ども像

- (1) めあてを立てて最後までやりぬく子
- (2) 広い心とやさしい気持ちを持つ子
- (3) じょうぶな体で運動を楽しむ子
- (4) きまりよい生活のできる子

4 めざす教師像

- (1) 教えるプロとして自覚を持ち、資質を向上させる教師
- (2) 子どもと共にあゆむ教師
- (3) 新たな学びに積極的に取り組む教師
- (4) 優しさと厳しさを持つ教師

5 我が校の特色

- (1) 学校教育目標「強い体にきれいな心」
- (2) 学校経営目標「知・徳・体」調和のとれた人間性豊かな児童の育成
- (3) 学校・地域・家庭の連携・協働により、落ち着いて子ども達が主体的に学習活動を行っている。また、地域学習にも取り組んでいる。

6 我が校の研究概要

- (1) 研究テーマ：算数科「伝える・つながる・高め合う学び」
～共に学び、できた！わかった！と実感できる授業づくり～
- (2) 指導：関西大学初等部 尾崎正彦先生
- (3) 今年度まで約3年間の成果を11月に発表。

7 学力向上に向けた取り組み

- (1) 全国学力・学習状況調査の結果を基に分析し、年度後半に向けた取り組みを各学年で実践している。
- (2) 朝学習で「音読計算」を実施。基礎基本の定着を徹底している。
- (3) 研究を中心に、教師として永遠の課題である「授業改善」に日々取り組んでいる。

8 教職員の勤務時間適正化に向けた取組

- (1) ノー会議デー(毎週月曜日)・定時退勤日(毎週木曜日)・留守番電話対応について、保護者へ知らせ、勤務時間適正化の取り組みを確実に実施する。
- (2) 記録簿を毎週管理職に提出し、勤務時間を把握し超過勤務の割り振りを適正に行う。

9 今後に向けて

- (1) 「いいところみつけ」「かもしれないみつけ」「しあわせみつけ」を全児童、全職員でさらに推進していく。
- (2) 課題に対し、情報共有、共通理解を大切に、学年・学団・学校全体で取り組む。
- (3) 「様々なことを自分のこととして受け止める」など、一人ひとりが人権感覚を磨き、子どもに寄り添えるように、日々努める。
- (4) 子どもの実態を把握し、授業改善に日々努め、一人ひとりの学力保障を行う。

伊丹市立南小学校 校長 関 勝人

我が校のHPのアドレスは・・・ <http://www.s-minami.itami.ed.jp/>